

# 年間教授計画 2026年度 (4月～2月)

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間	単位数
臨床医学 I	クラス: 1年G組 学科: 医療事務科 コース: 全	山藤	①人体解剖図②医療用語③臨床医学の基礎のキソ	2時間/週	60時間	4単位

授業概要

各器官の機能を知り以上により生じる疾患の基本的な知識を学ぶ

最終到達目標

各器官の機能を知ることによって異常となる疾患の症状、徴候を理解し医療秘書検定試験に合格する

月	週	単元	内容および授業方法				
前期 (4月～9月)	1	オリエンテーション					
	2	骨格系疾患 循環器疾患	・骨格系疾患(講義・適宜ビデオ視聴・ワーク)				
	3		・虚血性疾患・心疾患・高血圧など(講義・適宜ビデオ視聴・ワーク)				
	4		・疾患の診断・検査(講義)				
	5	循環器系疾患	・血液疾患(講義・適宜ビデオ視聴・ワーク)				
	6		・循環器疾患総括(講義・ワーク)				
	7	呼吸器系疾患	・肺炎などの感染症(講義)				
	8		・拘束性及び閉塞性肺疾患(講義・適宜ビデオ視聴・ワーク)				
	9		・気管支系疾患(講義)				
	10	呼吸器系疾患 検定対策	・肺疾患の検査と診断(講義)				
	11		・呼吸器系疾患総括(講義・ワーク)				
	12		・適宜過去問題の実施				
	13	消化器系疾患	・肝臓疾患(講義・適宜ビデオ視聴・ワーク)				
	14		・膵臓疾患(講義・適宜ビデオ視聴・ワーク)				
	15		・食道、胃、腸疾患など(講義・適宜ビデオ視聴・ワーク)				
後期 (10月～2月)	1	神経系・内分泌系疾患	・ホルモンの種類と内分泌系疾患(講義・適宜ビデオ視聴・ワーク)				
	2		・神経の仕組み・脳の働きと脳血管疾患(講義・適宜ビデオ視聴・ワーク)				
	3		・脳の働きと認知症(講義・適宜ビデオ視聴・ワーク)				
	4	検定対策	・神経、内分泌系疾患総括(ワーク)				
	5		・適宜過去問題の実施				
	6	泌尿器系疾患	・適宜過去問題の実施				
	7		・腎臓疾患(講義・適宜ビデオ視聴・ワーク)				
	8		・膀胱疾患(講義)				
	9	生殖器系疾患	・泌尿器系疾患の診断と検査(講義)				
	10		・泌尿器系疾患総括(講義・ワーク)				
	11		・男性・女性生殖器系疾患(講義)				
	12	検定対策	・感染症など(講義)				
	13		・生殖器系疾患総括(ワーク)				
	14		・適宜過去問題の実施				
	15	感覚器系	・目・耳・鼻・皮膚疾患(講義・適宜ビデオ視聴・ワーク)				
16	全器官疾患総括	・感覚器系総括(ワーク)					
17		・全器官疾患の総括(ワーク)					
成績評価方法	項目 ※1	授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	その他 ( )
	割合	前期			100%		
		後期				100%	
備考 ※2							

※1 授業内試験: 期間内の総まとめの試験/小テスト; 単元ごとのテスト等/課題内容: 課題提出および課題の出来具合  
その他: ( )に具体的内容を記載。(例)外部実習評価

※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たったの留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。